

江草さん(川崎医療福祉大学長)ら4人

「三木記念賞」に

29日に授与式



江草安彦さん



松田基さん



神野力さん



丹下哲夫さん

故三木行治・元県知事の業績をたたえ、地域社会の発展に貢献した人に贈られる三木記念賞と、団体を助成する同助成金の受賞者が二十四日、決まった。本年度は、三木記念賞が社会、産業、文化の三部門の四人に、同助成金が社会と国際親善の二部門で二団体に贈られる。授与式は二十九日午前十一時から、岡山市古京町の岡山衛生会館「三木記念ホール・ホワイエ」で行われる。



金光洋一郎・岡山いのちの電話協会会長



菅波茂・AMD A代表

助成金は2団体へ 岡山いのちの電話 協会とAMD Aに

三木記念賞に決まったのは、社会部門で、川崎医療福祉大学長・社会福祉法人旭川荘理事長の江草安彦さん(左)、産業部門で、岡山経済同友会顧問の松田基さん(右)。文化部門で、元ノートルダム清心女子大教授の神野力さん(左)、備中和紙製作技術者の丹下哲夫さん(右)。

江草さんは、地域医療福祉センター「旭川荘」の発展に貢献するとともに、医学と福祉を合わせた「医療福祉学」の体系化を進めるなどした。松田さんは、昭和三十四年から十年間にわたり、岡山経済同友会の代表幹事をつとめ地域経済産業の振興などに取り組む一方で、企業利益の社会還元を重ね、夢二郷土美術館設立にも力を入れた。

同助成金が贈られるのは、社会部門で、社会福祉法人岡山いのちの電話協会(金光洋一郎会長)。国際親善部門で、アジア医師連絡協議会(AMD A、菅波茂代表)。

三木記念賞受賞者には、表彰状とメダル、三十万円の賞金が贈られ、同助成金の受賞者には、表彰状と助成金五十万円が贈られる。